

1 共通目標

東京の多様性を活かした“地域共生社会づくり”の推進

『平成31年度(2019年度)からの3か年 東社協中期計画』では、その共通目標を「東京の多様性を活かした“地域共生社会づくり”の推進」とします。

新たな3か年には、「多様な地域」であるそれぞれの地域がその特性に応じた「地域共生社会」を「つくっていく」にあたって、東京らしく「多様な価値観を認め合う」、東京らしく「多様な主体が活躍する」ことを大切にしていきます。

「多様な価値観」を認め合うこと……さまざまな事情から生きづらさを抱えて暮らしていることも少なくありません。そうした中、多様な生き方を認め合い、そこから気づき育ち合えることが大切になります。

「多様な主体」が活躍すること……社会福祉法人、民生児童委員、NPO、企業といった活動主体もあれば、「受け手」と「支え手」といった関係を超えたさまざまな人たちの参加も考えられます。

